定価/1部5円 印刷/白南風社 発行/川西町役場 編集/企画室

人口の動き 5月1日現在 5.8 5 0 (- 36) 6.0 2 0 (-57) 1 1.8 7 0 (-93) 世帯数 2.584 (- 15))内は前月との比較



「 天 神 ば や し 4日、上野地区の敬老会。婦人会の余興の合 ~ 間にお年寄りひとり、前口上よろしく「天神 。 ノ」を歌う ぱやしの梅の花、 ・枝折りて笠にさそう・・・・」 と身ぶりを入れて熱演。 上野小学校で写す。 い間にお年寄りひとり、

対策特別措置法」の立法化実現

会議員に働きかけて「豪雪地域 議長在任中、政府並びに関係国 は枚挙にいとまがないが、特に 任感の強い先生が残された業績 た。性温厚にして熟慮果断、青

> もとづいて四月から二人の専任 が計上されている。この予算に

目の新潟県議会議長に就任され

改良の面だけでなく、維持補修

,項である。 それは町道の新設道路整備は新年度予算の重点

についても新たに町道補修賃金

昭和三十五年七月には戦後九代 種常任・特別委員長等を歴任、 期十六年間在任され、この間各 いて県議会議員に当選、

町長に就任、つづ

実現したいものだ。

といわず百%加入をすみやかに 改が多いという。目標の四五%

十二日 社会教育委員会議、午後 - 日 愛鳥週間(十六日まで) スによる研修旅行(新潟方面) 中学校グランドの二会場で。 会、八時から町営野球場と川匹 五 月 母の日、千手地区婦人会のバ 第二回町長杯町民野球大 压日

全国水道週間(七日まで)

六月

の認識を高めましょう。

水源の開発や水道施設について

十日まで歯の衛生週間です。

虫歯予防デー、この日かつ

られたが、頭がい骨骨折で即死

で千手水道建設促進委員でもあ 町の公衆衛生推進協議会の会長 事故死された高橋忠一さんは、 痛ましい交通事故が発生した。

にわたって実施。 時から役場で。

十五日 農薬危害防止運動、この 日から六月十四日まで一か月間

る。 (M) ような措置がとられたものであ 行的奉仕に依存していた。しか は関係部落の道ぶしんという慣 町道補修員が設置され、主要町 ことは困難となったため、この 法で道路を完全に維持管理する なった現在では、このような方 し、車が増加し、 ては敷砂利を町で提供し、補修 となった。これまで町道につい 道の維持補修が行なわれること 破損が激しく

れることができないものである

四月十六日役場前の県道上で

域に住む郷土の住民にとって忘 に尽力されたど功績は、篆雲地

のち終戦直後見附 年間の教職生活の なことに加入していない人に事 四月末現在で約二八%、不思

③ 職場用加配米を必要とするエ

ログラムまででした)。 げられましたへいままでは十キ

道路 被害を受け

かわらず、なにかとご協力をい そうご迷惑をおかけしたにもか には、沿道筋のみなさんにたい たがたに対しては、できるだけ ただいて感謝しております。 「処理をしてきましたが、いま 除雪によって被害を受けたか

冬期における道路除電のおり ださい。 うなかたがおりましたら、今月 ちになっているむきもあるので にいたるまで、あるいはもれお はないかと考えられます。 は部落総代を通して甲し出てく 二十五日までに嘱託員、あるい もし、次の事項に該当するよ

④ 雪を出した場所に対する雑 ② 立木等が損傷を受けたがや ③ 田畑などにはいった土砂利 ① 物件を損傷されたけれども **慣が未処理になっている。** 等が未処理になっている。 はり補償もれになっている。 まだ補償もれになっている。 以上

なお、これらについて関係者

は、所要手間または経費を申し が私的に処理されたような場合 出てください。 (土大課)

参考 〇 米を配給するとき

見本品が備えつけてあります。 っています。 金額を書いた伝票を渡すことにな 〇 配給についての苦情、ご意見 〇 小売店には標準

る業務米については、内地米六十 算されます。 格ですが、食堂、旅館等で使用す 円、徳用上米五十円がそれぞれ加 いずれも正味十キログラムの価

を役場でも承っています。 小売業者は品名、数量

視力障害者の

② 家庭配給は、一人一か月当た

り十五キログラムまでに引き上

広

報

るととになりました

へいままで 入通帳によって配給を受けられ

は、結付登録の小売業者からで

か

に

わ

のように変わりました。

四月一日から米の配給制度が次

米穀配給制度の改正

① 配給米は、同一市町村内なら

どの小売販売業者からでも、購

し

小町

ならどの

売業者からでも

眼 検

診が実施されます。 県の施策のひとつである開眼検

受けることになりました。 村長に申請書を提出して配給を 場、事業所などは、今後、市町

給精米のねだん

眼科相談も実施

あわせて行ないますから、ぜひこ きるほか、一般住民の良科相談も 害等級の有無にかかわらず受診で 了することになっており、視力障 してきたこの事業も、本年度で終 視力障害者対策として毎年実施

| 水稲もち米・・・・・・・・・・・・ 八百十円| 徳 用 上 米・・・・ 千二百五十円| 内 地 米・・・・・・ 千五百円

の機会を利用してください。 午前十時から 六月十八日(水曜日)

十日町市公民舘

稅 務 モニター について

之助さんが、関東信越国税局長か られことしで四年目にはいったわ のふたつをねらいにしています。 せることと、モニターを通して納 モニターとして十日町市の田口倉 けですが、昭和四十四年度の税務 税者の税に対する理解を図ること もので、納税者の真の声をモニタ に一人ないし二人を委嘱している 制度によって税務行政に反映さ との制度は、四十年一月に設け 税務モニターは、各税務署単位 十日町税務署)

りですが、受診希望者は六月十日 までに社会課へ申し出てください

実施の期日、会場等は次のとお

午後三時まで

の窓口まで持参してください。 事務所に提出する前に財務事務所 を記入し、押印したうえで、陸運 申請響に、登録番号、住所、氏名 受けようとするときは、検査用の

(2) 税の申告用紙も変更に 自動車税・自動車取得

改正するものです。 さばききれず電子計算機で処理す 入内容の配列を入れかえたことな を一子ずつ区画したこと。 ③記 が変わったこと。 ③ フリガナ欄 ることになり、したがって用紙も は十八万台を突破しました。 途をたどり、自動車税の課税台数 そのため、事務処理を人力では 変わった点は、 ① 用紙の種類

があったら、ぜひ税務モニターを 務署に直接書いにくいような問題 ら委嘱を受けました。 税務の運営全般にわたって、税

利用してください。

自動車 を受けるとき Ø 継 続 審 査

自動車税の納税証 法が変わりました 明方

(

の納税証明書の交付に替えて、継 明印を押す方法になりました。 所へ提出)に財務事務所で納税証 続検査のための申請書へ陸運事務 証明が、今月一日から、いままで みなさんが自動車の継続検査を 自動車の継続検査に必要な納税

県内の自動車数は年々増加の とになりました。むろん、町とし ては初めての試みです。 していただく道路補修員を置くこ

てとになりました。 そのため、仙田を除いた地区の主 全路線を巡回することは不可能で ら十五日という稼働条件のため、 要路線の補修にあたっていただく

ます。

※自動車税の納 付

が遅れる場合が見受けられます。 わりません。 にならないかぎり、課税対象も変 で、むろんこの台帳の名儀が変更 録台帳の名篆人に課税されるもの で陸運事務所における自動車の登 た等の理由で、ややもすると納税 どりに出した。 ◯ 廃車した。 ◯ 名儀のみ貸し 自動車を取得してから、 自動車税は、毎年四月一日現在 回他人に譲った ₹ (4)

十日町財務事務所

のいかんにかかわらず、課税され してください。 た納税義務者が滞納処分を受ける できるだけ早めにすませるように 自動車税が滞納されると、理 車の異動により必要な手続きは

らすぐ着替えのできるように

下着類もいくつか用意してお

ことになっています。 町 道 に

道 路補

(寺尾)のふたり。 一か月十日か 作さん(坪山)と清水吉之助さん 補修員をお願いしたのは高橋順 本年度から、町道の補修に従事 修 員 にみなさんからご協力をお願いし いろと約束ごとがあり、申告の際 どですが、記入にあたってはいろ

一般家のかたたっ す。過労になり 繋期にはいりま いよ本格的な農 ちは、いよ

る気候になりました。胸や腹(床から乗り出しがろにな)寝てから、子どもたちが ください。また、時には真夏 ジャマ)をくふうしてやって いカーデガンやセーターを準 日があるのが五月です。うす を思わせるような日があるか を冷やさぬよう、寝巻き(バ 仕事に精を出してください。 養と栄養をじゅうぶん考えて 備しておいたり、汗をかいた と思うと、妙に底冷えのする がちですから休

(伝) 楽しやすい病気の流行期 じたいものです。 清潔保持などに万全の策を講 で、外出のあとや食事前の洗 中毒の最盛期にむかいますの のです。また、いわゆる食品 おたふくかぜ、はしか等は子 いてください。 顔、手洗いをはじめ、台所の どもがとくにかかりやすいも 、にはいります。 ふうしん

→ 麦押入れの中を整理して に備えてやらなければならな なりません。ほかにも、雨季 たとしても、決してむだには 月平にきれいに片づけておい いことがたくさんあります。 、おきましょう。たとえ四

戝政事情

43・10・1から4・3・3まで

区 分 会計別	予算現額	歳 収納済額	入率	歳 支出済額	出率	収支差引
一般会計	309,959	[≠] 8 284,890	96 91.9	284,269	% 91.7	^{年月} 621
国保事業特別会計	79,742	72,394	90.8	65,875	82.6	6,519
国保施設特別会計	33,192	22,806	68.7	27,327	82.3	△ 4,521
農業共済事業会計	19,073	14,719	77.2	7,084	37.1	7,635

土地 そのままである。

予算一千九百七万三千円、

▼町有財産の状況 三六六、九三四㎡

昭和43年度 各会計別予算の執行状況

	を
支差引	なっ
华府	た結
621	果
6,519	危
4,521	4
7,635	早
	~f~

路新設改良費百二十万円等である 前納付報償費百六十万円、ブルド 算七千二百五十四万円、今期中三 づく職員給の増五百十三万円、道 費四百五十万日、人事院勧告に基 ーザー購入費二百万円、雪害対策 ▼ 国保事業特別会計は、当初予 ▼ 補正のおもなるものは、納期

維持補修費

川西町公衆衛生推進員定期

回の補正により療養給付費負担会

よび物件費等の増を加えて総額七 薬品等に三百六十万円、人件費五 行なった。今期中二回の補正は医 前回までに五十六万円余の補正を 千九百七十四万二千円となった。 三千三百十九万二千円となった。 十五万円などの増で、予算規模は 第二千六百九十四万四千円に対し 二百四十八万円のほか、人件費お ▼ 国保施設特別会計は、当初予 ▼農業共済事業特別会計は当初

予算は二億七千一百五十一万七千 昭和四十三年度一般会計当初 前回の公表までに三回の補 るところにより、川西町財政の概況を次のとおり公表い たします。 西町財政事情の作成および公表に関する条例の定め 昭和四十四年五月一日 西町告示第十七号 川西町長 根 津 正 Ξ

その後三国の補正により、総額三 十九万五千円となったが、さらに 予算になった。 億九百九十五万九千円という大型

うになる。 、災害復日事業費 普通建設事業費 ・人件費で、五九九円 ・公債費 に分析してみると次のよ た。これを歳山の性質別 四百五十六円の増となっ 十円で、昨年に比べ四千 物件費 扶助、補助費

三一五四円 1,4 11 1,4 1.1 二五円 二二五氏 三五一一円

九七二円 子備費 している。 助、補助費と公債費の順位が逆転 以上であるが、昨年に比べると扶 ·出資金 ·繰出金 貸付金

五人円 二五四日 七八五

会計の予算現額は、住民 人当たり二万五千九百 預金二五、 · 語和四十三年度一般 四、四四六千円 四五五千円 一二五千円 二三四千四

町債及び 時借入金の状況

	3	的	別		44年3月末現在
_	般	事	莱	債	1 4, 3 4 8
義務	女育所	設事	備事	集債	43,978
厚生	雷祉	設惠	備事	準债	905
災暑	復	日	事業	債	1 4,5 4 6
火力	(復	旧	事業	債	2,544
臨時	減	税	補塡	債	1 1,800
診療	所再	建图	疫備資	往金	2 1, 0 0 0
		計			109,121
	時	借	入	金,	13,000

	B	的	别		44年3月末現在
	般	事	莱	債	1 4, 3 4 8
義	务教育	施設事	備事	集債	43,978
厚/	主福祉	施設藝	備事	業債	905
災	害犯	日	事業	債	1 4, 5 4 6
火	災包	目目	事業	債	2,544
臨	時源	稅	補塡	債	1 1,800
診	療所	亨建 1	を備 置	全金	21,000
計					109,121
	時	借	入	金	13,000

四町長と推進協議会会長 組織活動優良推進員として川 である滋野ハルエさん、村越 から役場の会議室で緊備。 総会、四月二十三日午後一時 から表彰されています。 アキさんのおふたりが、衛生 席上、ともに野口の推進員

要性まで感じました。

も県の住みよい郷土建設協会 の。おふたりは、さる三月に 会のその場で撮影したも ん、左が村越さんで、総 の表彰を受けました。 上の写真、左が滋野さ 公 定 衆 衠 期

ていの町内では一年交替がし 衛生推進員というと、たい のみなさんに対していわばり 生事です。 ーダーシップすら要求される に歩調を合わせながら、町民 い分野というべきでしょう。 しかも日常ゆるがせにできな 役目そのものも、町の計画 進員を助ける専門的組織の必 とが考えられます。 やがてはどこの町内にも、推

あれてれと思い合わせたら

ている勘定になります。 越さんはすでに六年間もやっ 見受けますが、滋野さん、村 なかなか苦労を要するもので は二年で交替というところも 衆衛生を推進するという仕事 考えてみるまでもなく、公 生 推 進 員 では義理という気持の占める ものでしょうか。 比重が多くて、公衆衛生を強 問だと思うのですが、どんな 力に推進できるかどうかが疑 かも知れませんが、一年交替 それだけに、失礼な言い方

な公害問題も加わってくると 検といったぐあいに、

広 収集にはじまって歓血 い守備範囲を受け持ち、 各種の予防接種事業、胃

総

会

衛生害虫駁除、危険物

そのうえ、こんどはさまざま

÷ 分担金負担金 凤庫支出金 地方交付税 本が約2.60を示

100%

昭和43年度一般会計予算現額

歳入の款別割合

町では、運動期間を間近にひか

十一日(日)街頭指導

午前七時三十分と午後五時か

伝、ステッカー配布、ポスター イクロバスによる町内の巡回宣

有線による放送を行なう

十三日(火) 交通安全教育

役場職員が出動して行なう

きと安全標識の整備

いて安全と秩序を徹底する。

各小、中学校が交通教室をひ

十二日(月)

センターライン引

で街頭指導を実施する。

どの協力をお願いして役場前、 ら各一時間、協会員、 嫌人会な

|野十字路、野口および||仙田

広

報

十日(土)

広報宣伝

運動の始まる前日なので、マ

か

て

実施する

事

ゎ

12

ら日

街 頭指導 などを実施

道路および交通環境の整備改善を促進する目的で、こと 及し、正しい交通ルールの実践を習慣づけるとともに、 こも春の全国交通安全運動が明日十一日から二十日まで 一十日間にわたって実施されます。 交通事故防止の徴底をはかるため、交通安全思想を普

を一掃してください。 の確保や交通秩序を確立するため する事業を検討しました。 に努力して、川西町から交通事故 おりですが、みなさんも安全運転 策協議会をひらいて期間中に実施 えた八日午後から、役場で交通対 その席で決められたのは次のと

> 十六日(金) 安全標識の設置 十五日(木) 広報宣伝と安全標 十一日の計画と同じ要領 織の確認。

十四日(水)徑頭指導 イクロバスで町内を巡回する。 午前九時から午後四時までマ

小千谷、千手、十日町線の小

宁九日(月) 一十日(火) 七日(土) 街頭指導 地点に設置する。 千谷市および十日町市との境界 十一日の計画と同じ要領 十三日の計画と同じ。 交通安全教育 道路環境の整備

電 波 の 日記 念行

日の朝)することになりました。 Kテレビにも出演(放映は二十一 日、新潟市内を見学したり、NH した。一行はこの十五、十六の両 権)のひとつ、控待旅行に伯田小 その記念行事(長野電波管理局主 学校の六年生二十五人が選ばれま 六月一日の電波の日を前にして

招待された仙田

ててほしいと町に十万円を寄付さ 山リンさんは公民舘活動に役だ

②新婦

奈良県から

高

$\overline{\mathbb{V}}$ 庁

南雲 ∇ 退 文八 (総務課庶務係) 職 / 四月三十日

年生の野外観察 入学式をすませたのはついーか 月前のこと。もうすっかり学校に じんでしまったような一年生が初夏の風にさそわれる うに校舎のまわりで野外観察にはげんでいました。楽 そうなその風景をカメラに収めてみました。 (1日、橋小で) よし子へ産業課ほ場整備係、

議会議長丸山直一郎さんので遺族 議会あてに三万円を寄付された。 金にしてほしいと、町社会福祉協 橋正司さんは、歳末助けあいの資 議会会長高橋忠一さんのご遺族高 なった、前川西町公衆衛生推進協 ※ 一月十二日になくなった元県 善意の告知 四月十六日不慮の事故でなく

前住民孫長

新郎

石澤

大井

うぶ声― おすこやかに

●新郎

信

〇新婦 新郎 〇新婦

大村

数藤

小林かほる

新婦

秋元サチイ

分新刻

青木真由美 長谷川明洋 敏夫 重美 美和 弘志 敬一 三代治長男 隆 男 長女 長男 長女 長女 宁心田 学校町 甲仙田 大臣 官口 下 野 @新郎 ○ 新 郎 ②新婦 (◎新郎 〇新郎 新婦 ○新婦 (回来) ② 新婦 ◎新婦 ◎新婦 黑崎 相 馬 足 立 桑 岖原 村 高橋 ハツイ 房子発電所通から

丸市山川 幸 樋口 起

山野田

止あいの小さき流れの雲解水

松風園

南雲

文

埊

室

岡から

大

阪から

 \Box

倉から

上村

数 小 藤 林 押木冮型子 一敏炸夫 是男 長女 二女 中元 屋 敷町 神 高 原田 谷 立

②新婦

井川美佐子新町新田

● 新郎

野澤

 \Box

る無 たかさごーご円満 に

○ 新新婦郎 ◎新娟 分辨即 〇新婦 新郎 ●新郎 ◎新婦 分新郎 〇 新婦 (1)新郎 ()新婦 水品 幸一 羽鳥 松 中 小 小 浪 村 川 川 中村 蔵品 Ш 田 則 惠子 高原田 十日 学校町から Ξ 仁 仁 霜 京 町から 田から 圧 日町から 都から 押 保小

発電所通 小出町から 発電所通 鹿児島から 長 室 **=** 野から 鷡 尾から

榛の手折りし花粉雪にちる 嫁入りを見に集りて主婦のどか わらびもむ莚の端に子の遊ぶ 発電所通り 小川 越 町 金 鉄 宀

いてくるようにまとめて省略して 他のことはすべてその焦点から決 ます。句の描写の焦点を定めたら 激となり感 懐の限定をしてしまい を作ろうとするとそれが却って邪 何も彼も入れて思わせぶりの句

越ケ沢

木

小手谷から

十日町から

す。沢山作ってみて下さい。

しまうという作句の練習が大切で

昇天―ごめ い福を祈る

村越リヤウ 藤巻 スガ 羽鳥 庄蔵 水晶ケ太郎 茂 川 高 野 崎 橋 樋口 数藤 孝夫高橋鉄太郎 片桐 櫃闆 坂 林 岭 ラク 飞力 ナヲ ツ子 キク 忠 ヨキ 大中野塩 白央 倉町口辛 **中仙** 小 藤 白 沢 越ケ沢 永 公 東 友 海高 八八八七六六六六六六五五 六二〇四九七六五四三〇四〇

太田白南風選